

## セキュア、入構プロセスを完全自動化する「入構管理システム」を販売開始

— 来訪者自身による申請で受付を自動化。高セキュリティと省人化を両立 —

「AI（画像解析）×セキュリティ」で企業の課題解決のためのビジネスソリューションを提供する株式会社セキュア（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：谷口 辰成、証券コード：4264、以下「当社」）は、工場や物流拠点、自社ビル、オフィスビル等の入構管理と受付業務を自動化する「入構管理システム」の販売を開始したことをお知らせいたします。

本システムは、事前の入構申請を起点として権限付与から履歴管理までを一元化。現場対応に依存していた受付業務をデジタル化し、業務効率化と強固なセキュリティを同時に実現します。

### ■ 背景：受付業務の「属人化」が抱えるセキュリティリスク

人流の回復とともにビジネスシーンの対面対応が増加する一方で、人手不足が深刻化する現場において、入館証の手渡しや手書きの記帳といった従来の手作業は、多大な工数負担とセキュリティ上の脆弱性を生んでいます。従来の運用では「入館記録の検索不可」「取次対応の工数」「在

課題①	課題②	課題③
Before		
<p>記録の検索不可</p> <p>入館証の受け渡しや記帳を手作業で行っているため、過去の入館履歴をすぐに検索できない。</p>	<p>対応の工数負担</p> <p>受付担当も、取次対応や入館証の受け渡しに時間を取られ、本来の業務が圧迫されている。</p>	<p>在館状況の不明瞭さ</p> <p>「今、誰が・何人・どこにいるか」をリアルタイムで把握する手段がない。</p>
After		
<p>ログの即時検索</p> <p>「いつ・誰が来たか」のデジタル記録が残り、日時や氏名での即時検索・追跡が可能になる。</p>	<p>レスポンス向上</p> <p>取次が不要になり、来客もスムーズに入館できるため、双方の待ち時間が解消される。</p>	<p>トレーサビリティ</p> <p>リアルタイムで「現在の在館者リスト」を可視化することができる。</p>

# SECURE

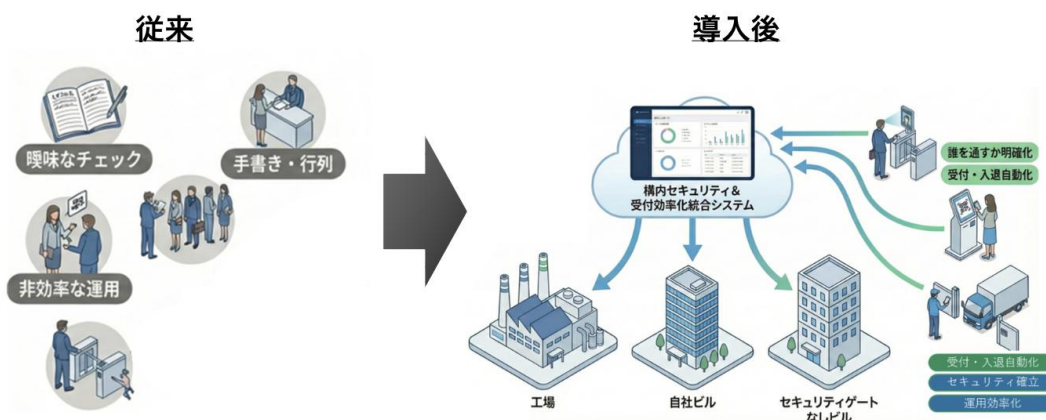
館状況の把握困難」が大きな課題と言われており、セキュアの入構管理システムは、これらの課題をデジタルによる可視化と自動化で解決します。

## ■ 本システムの3つの主な機能

①申請・受付の完全自動化： 来訪者による事前申請、施設担当者の承認をもって入構権限の付与が自動完了。当日の対応業務を削減するとともに、来訪者のスムーズな入構を実現します。

②権限付与の代理・一括発行： 施設担当者が協力会社や作業員などの入構権限を代理発行・一括発行することが可能。受け入れ準備にかかる管理工数を大幅に削減します。

③認証機との連動によるアクセス制御： セキュアの認証機（AC）とシステムが同期。申請内容に基づいたアクセス権限が自動反映されるため、来訪者ごとの訪問可能エリアを細かく制限でき、不正侵入を未然に防止します。



## ■ ターゲット別の導入メリット

・工場・物流企業： 「制御を起点とした構内管理」により、多様な作業員の受け入れ運用を標準化。現場負担を抑えながら構内セキュリティを確保できます。

・自社ビル管理企業： 受付・権限付与・履歴管理を一元化し、人手や慣習に依存していた管理業務を高度化。持続可能な運用体制を構築します。

・セキュリティゲート未設置ビル入居企業： ビル共用ゲートに依存せず、テナント単位での入退室管理が可能。入構申請から履歴管理まで効率的に運用できるため、実効性の高いセキュリティ環境を実現します。

# SECURE

## ■ 今後の展望

本システムの導入により、「いつ・誰が来たか」のデジタル記録が残り、リアルタイムで「現在の在館者リスト」を可視化することが可能になります。セキュアは今後も、こうした受付・入構管理と既存のAIセキュリティソリューションを融合させ、施設運営に必要な機能をワンストップで提供する「セキュリティ・エコシステム」の構築を加速させてまいります。

今後の取り組みとして「車番認証」との連携を予定しており、入構管理の対象を車両にまで拡張することで、ヒトとクルマをシームレスに管理する統合プラットフォームを目指します。

セキュアは、スマートシティやスマートビルディングの実現に向けて邁進し、施設のDX推進を牽引してまいります。AI技術のリアル空間への実装を通じ、安全で効率的な次世代の社会インフラ構築に貢献します。

## ■ セキュアについて

会社名：株式会社セキュア

所在地：〒163-0220 東京都新宿区西新宿二丁目6番1号 新宿住友ビル20階

代表者：代表取締役社長 谷口 辰成

設立：2002年10月16日

URL：<https://www.secureinc.co.jp/>

「AI×セキュリティで新しい価値を創る」をビジョンに掲げ、入退室管理システムや監視カメラシステムに、AI（画像認識）技術を掛け合わせた付加価値の高いセキュリティソリューションを提供しています。顔認証による入退室管理システムでは、数量ベースにおいて2020年以降連続してマーケットシェア No.1 を獲得。中小から大手企業まで過去14,000社以上の導入実績があり、性能・コスト・安定性を考慮したシステムの設計や設置環境までの最適化をサポート。あらゆる空間の安心・安全と最適なソリューションをご提案します。

<報道関係者からのお問合せ先>

株式会社セキュア 広報：栢菅（かやすが）・谷村（やむら）

お問合せフォーム：<https://secureinc.co.jp/contact/press/>